

## 5. 計画の基本理念・方針及び目標

### 5-1 石巻市総合交通戦略のねらいと主なターゲット

#### 【将来のまちの姿と方向性（石巻市総合交通戦略のねらい）】

利便性の高い公共交通が充実し  
 高齢者も若者も観光客もみんなが公共交通で出かけられる  
 にぎわいあふれる 元気なまち

- 高齢者・若者・子育て世帯など市民みんなが日常生活において公共交通を選択できるよう、市域一体となった利便性の高い公共交通網を構築し、官民連携での利用促進策も推進することで、安心して健やかに暮らせるまちづくりを目指す。
- 公共交通網の形成に当たっては、市内外から、誰もが公共交通で便利に中心市街地に出かけられるようにすることで、交流が促進され、まち（中心市街地）・経済が活性化し、復興を更に後押しすることを目指す。
- 観光客にとっても使いやすい公共交通網を構築するとともに、観光地への移動や交通拠点での乗り継ぎの際、分かりやすい情報を提供し、公共交通を利用して観光できる環境を目指す。

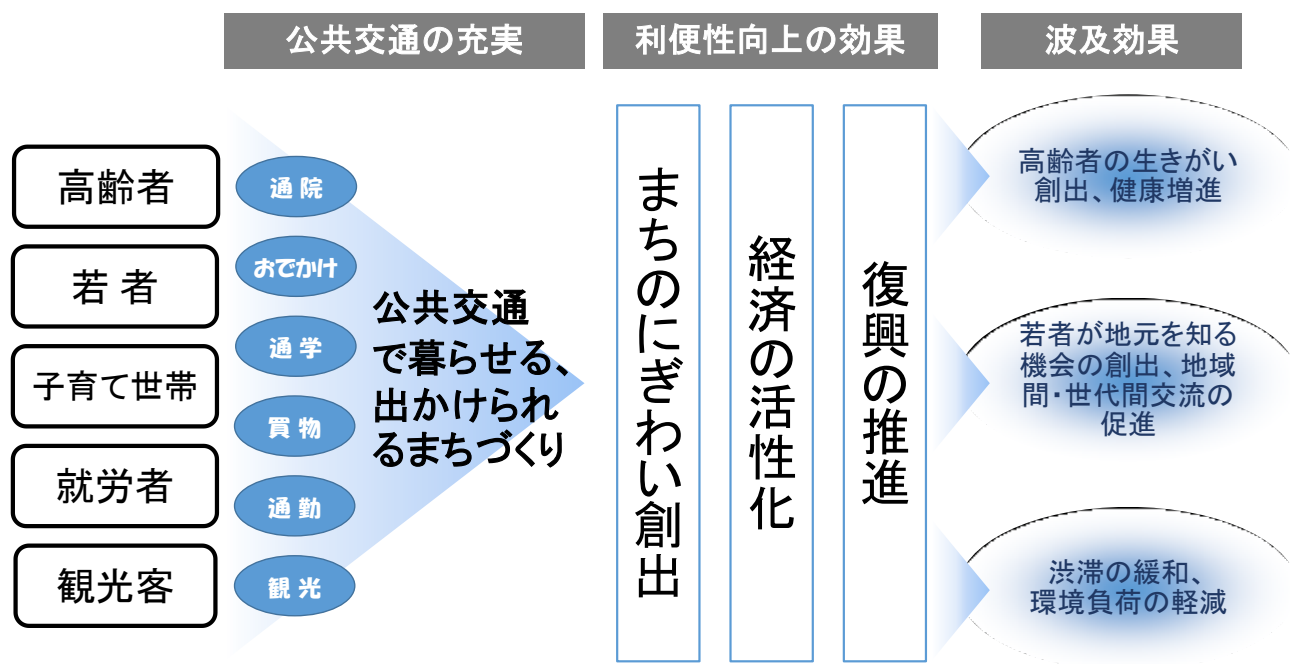


図 石巻市総合交通戦略のねらい

## 【対象者＝主なターゲット】

- 高齢者：「自家用車を持たない」、「運転が不安」な高齢者にとって、単なる買物や通院の移動手段ではなく、気軽に「まち（中心市街地・地域拠点）」へ出かけられる公共交通機関
- 若者：運転免許を持たない学生が利用しやすいダイヤ・運賃を設定し、通学手段だけでなく、「あそび」にも使える公共交通機関
- 子育て世帯：子育て世帯も安心して気軽に利用できる公共交通機関
- 就労者：通勤手段の一つの選択肢となる公共交通機関
- 観光客：石巻市を訪れる観光客にとっても「わかりやすく」、「使いやすい」公共交通機関

## 【対象者と利用目的】

	通勤	通学	買物・レジャー・観光	通院
高齢者			公共交通	患者送迎
若者(学生)		スクールバス 送迎		
子育て世帯			マイカー	
就労者・観光客	公共交通 マイカー		マイカー	

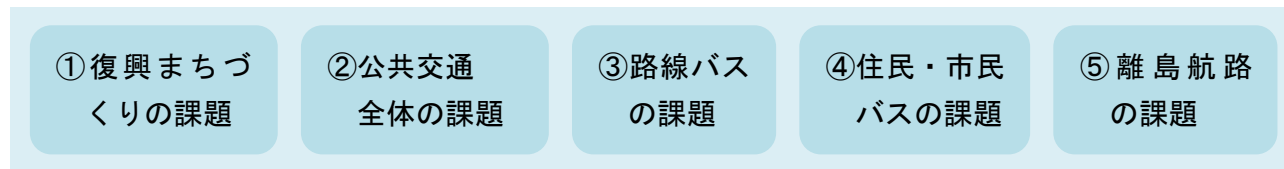
## 【公共交通を利活用するライフスタイルへの転換イメージ（一例）】

- 半島部や内陸部に住む一人暮らしの高齢女性が、バスに乗って、石巻赤十字病院や石巻市立病院へ通院し、ついでに中心市街地へお出かけできる（月1～2回）。また、地域や最寄りの生活拠点（診療所・スーパー等）へ、通院・買物に行ける（週1～2回）。
- 地域内はマイカーで移動できるが、交通量の多い中心部での運転に不安のある高齢者は、近くの交通拠点でバスに乗り換えることにより、安心して中心部へ出かけられる。
- 半島部や内陸部の高校生が、地域の交通拠点などからバスに乗り、高校の始業時間に間に合うよう通学できる（週5日）。
- 市街地部の復興公営住宅に新たに住むことになった家族が、休日にはマイカーでのお出かけを楽しむ一方で、通勤・通学・買物・通院などの日常の外出においては、マイカーに頼ることなく生活できる。
- 島民が、本土に車を所有しなくても、中心市街地や蛇田方面へバスを利用して便利に行ける。
- 各地域に住む若者が、休日に、石巻駅やイオン石巻へ路線バスで行き、高速バスに乗り継いで、便利でお得に仙台方面へお出かけできる（年数回）。
- 休みの日は、蛇田エリア～中心市街地まで、一日乗り降り自由になり、買物、飲食、その他用事をそれぞれの場所で便利にしやすくなる。その結果、まちなかの交流人口が増え、まちも活気づくようになり、商店も来客サービスを向上させ、ますます人が来るといふ好循環を作ることができる。
- 公共交通の利用が増えることで、中心市街地の自動車の交通量が減って、道路渋滞が解消され、バスの定時性が確保され、ますますバスを便利に利用する人が増える。
- 仙台方面からの観光客が、JR仙石線や高速バスで石巻駅に到着し、案内や移動にストレスを感じることなく、石ノ森萬画館や観光交流施設などのまちなか観光を楽しめる。また、離島航路発着所へ路線バスを使ってアクセスし、田代島・網地島へ遊びに行ける。

## 5-2 計画の基本理念・基本方針

石巻市における東日本大震災からの復興や将来のまちの姿・方向性、公共交通を取り巻く課題を踏まえ、本計画の基本理念と基本方針を以下のとおり設定する。

### ■公共交通を取り巻く課題



### ■計画の基本理念

#### 元気な「まち」・「ひと」を支える地域公共交通

～交通の視点から復興を支援し、コンパクト+ネットワークを実現～

### ■計画の基本方針

- 基本方針1 各地域に安心して住み続けられるために、日常生活等を支える「使える」交通手段を確保する
- 基本方針2 復興まちづくりと連動した「多極ネットワーク型コンパクトシティ※」形成に貢献する
- 基本方針3 地域内外の交流・観光利用を促進し、地域と住民を元気にする
- 基本方針4 多様な主体の連携と協働により、将来に渡り継続できる地域公共交通を構築する

※多極ネットワーク型コンパクトシティとは、各地域（総合支所単位など）の生活を支える「生活拠点」と中心市街地等の「中心拠点」を形成し、生活拠点と中心拠点を公共交通で有機的にネットワークすることで、持続可能かつ暮らしやすい都市を形成していくこと

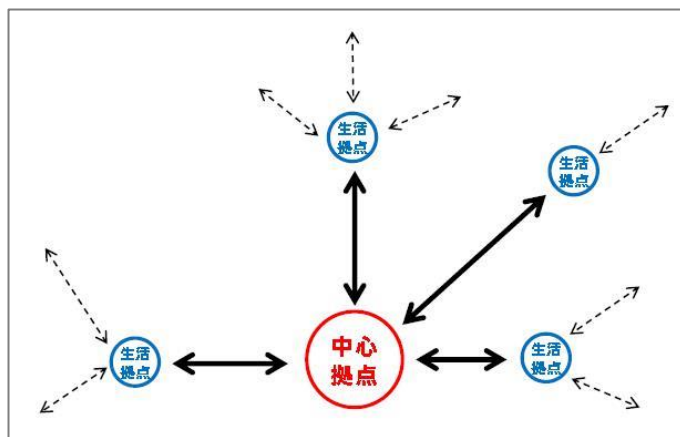


図 多極ネットワーク型コンパクトシティのイメージ

### 5-3 計画の目標

本計画において目指すべき目標を下記の通り設定する。

<b>基本方針 1</b>	<b>各地域に安心して住み続けられるために、日常生活等を支える「使える」交通手段を確保する</b>
<b>目標 1-①</b>	<b>市民の日常生活に欠かせない地域内での移動及び広域移動を確保する</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の地域拠点までの「地域内移動<sup>*</sup>」について、買物や通院、公共施設利用などの足を確保する（最低週に2日、1往復程度）。</li> <li>・地域拠点と中心部を結ぶ「広域移動<sup>*</sup>」について、まちなかへのお出かけ、高校生の通学などの足を確保する（最低平日5日、2往復程度）。</li> </ul>	
<b>目標 1-②</b>	<b>市民にとって、気軽に利用できる公共交通システムを構築する</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで利用したことがない人にとっても、分かりやすい路線網（系統）、ダイヤ、バス停、車両表示とする（例えば、骨格的な路線や支線の明確化、骨格的な路線における高サービス提供、交通拠点・待合環境の整備、バス停表示や車両の方向幕の工夫などの検討）。</li> <li>・公共交通を日常的に利用できるようにするため、買物・通院・通学時に負担できる運賃設定や負担軽減策を検討する（例えば、鮎川港～石巻駅間は1,470円と負担が大きい）。</li> <li>・支払いやすく、乗り継ぎ時の負担・抵抗感を軽減できる運賃收受方法を検討する。</li> </ul>	

※地域内移動：石巻市の旧市町地域内での移動

※広域移動：石巻市の旧市町地域をまたぐ移動

<b>基本方針 2</b>	<b>復興まちづくりと連動した「多極ネットワーク型コンパクトシティ」形成に貢献する</b>
<b>目標 2-①</b>	<b>復興事業の進捗に伴って変化していくまちづくりと連携する交通施策の展開</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災集団移転事業や復興公営住宅等の復興事業を見据え、新市街地等へアクセスできる公共交通網を設定し、その進捗状況に合わせて段階的に路線網の整備・見直しを行っていく。</li> <li>・道路網や橋梁等の構築と連動したバス路線の設定を行う。</li> </ul>	
<b>目標 2-②</b>	<b>市内各地域の拠点間を結ぶ公共交通ネットワークを構築する</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市としての一体化の促進と地域間交流・連携の活性化を図るため、市内の各地域における地域拠点（地域核）と中心部を結ぶ地域連携軸の整備を推進する。</li> <li>・そのために、地域内での地域拠点へのアクセスや、地域拠点から中心部へのアクセスを考慮した公共交通網の形成を図る。</li> </ul>	
<b>目標 2-③</b>	<b>交通拠点となる駅・バス停等の乗り継ぎ利便性向上</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通網の再編に当たっては、各交通手段で乗り継ぎが発生することが考えられる。乗り継ぎが発生する交通拠点は、乗り継ぎしやすい交通結節点としての機能だけでなく、目的地になりうる箇所・施設とすることや、待ち時間を苦痛に感じないような仕掛けづくりを検討する（例えば、交通拠点として公共施設や商業施設、医療施設などの生活拠点を活用するなど）。</li> </ul>	

<b>基本方針 3</b>	<b>地域内外の交流・観光利用を促進し、地域と住民を元気にする</b>
<b>目標 3-①</b>	<b>中心市街地の公共交通利便性向上を図り、交流人口増加による「にぎわい創出」に貢献する</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心部に石巻駅と中心市街地（中央地区）の2箇所を交通拠点として位置付け、市内各地域からの公共交通でのアクセス性向上や、市外から観光ゾーンへの玄関口として機能向上を図る。</li> </ul>	
<b>目標 3-②</b>	<b>市外からの来訪者にもわかりやすい、使いやすい公共交通</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通を利用して、石巻駅・中心市街地から各観光地・観光ゾーンへの観光二次交通<sup>※</sup>を確保する。</li> <li>・中心部の交通拠点には、初めて石巻を訪れる人に、迷わず利用できる分かりやすい公共交通やまち・観光の情報提供・案内表示等を行う。</li> </ul>	

※観光二次交通：鉄道の駅などから観光目的地までの交通のこと。

<b>基本方針 4</b>	<b>多様な主体の連携と協働により、将来に渡り継続できる地域公共交通を構築する</b>
<b>目標 4-①</b>	<b>行政、交通事業者、市民それぞれの役割及び負担の明確化</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨格的な路線については、交通事業者と行政の官民連携のもと、高いサービス水準の実現と積極的な利用促進の展開を行う。</li> <li>・地域拠点と中心部を結ぶ「広域移動」については、収支欠損が生じる場合、行政及び交通事業者が運行費を負担し、必要なサービス水準を確保する（最低平日5日、2往復程度）。</li> <li>・各地域の地域拠点までの「地域内移動」については、地域の運行協議会が運行する住民バス・乗合タクシーについて、収支欠損が生じる場合、行政及び地域住民が運行費を負担し、最低限必要なサービス水準を確保する（最低週に2日、1往復程度）。</li> <li>・運行形態にとらわれない住民が主体となった交通ネットワーク確保について検討を行う。</li> <li>・離島定期航路については、収支欠損が生じる場合、国・県・市及び事業者が運行費を負担する。</li> <li>・市、地域（住民・企業等）及び事業者は利用促進（モビリティマネジメント<sup>※</sup>）を実施する。</li> </ul>	
<b>目標 4-②</b>	<b>市内公共交通を階層別に整理し、路線バスと住民バス等の役割分担を明確化する</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域移動を担う路線と、地域内移動を担う路線を明確にし、路線競合が極力生じないよう、市が中心となって関係者の調整・協力体制を構築する。</li> </ul>	

※モビリティマネジメント（Mobility Management、略称MM）：市民や組織・地域のモビリティ（移動状況）が「過度に自動車に頼る状態」から、「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する状態」へと少しずつ変えていくための、コミュニケーション施策を中心とした取り組み。

## 5-4 公共交通ネットワークの将来イメージ

### (1) 路線の階層化

市内の公共交通ネットワークの「階層化」を行い、一定頻度・等間隔運行を実現する「骨格路線」、市内各地域と中心部を結ぶ地域間交通である「広域路線」、市内中心部の移動や広域路線へ接続する「中心部路線」、地域内の移動や幹線路線へ接続する「地域路線」を定め、ネットワークの再構築を図る。

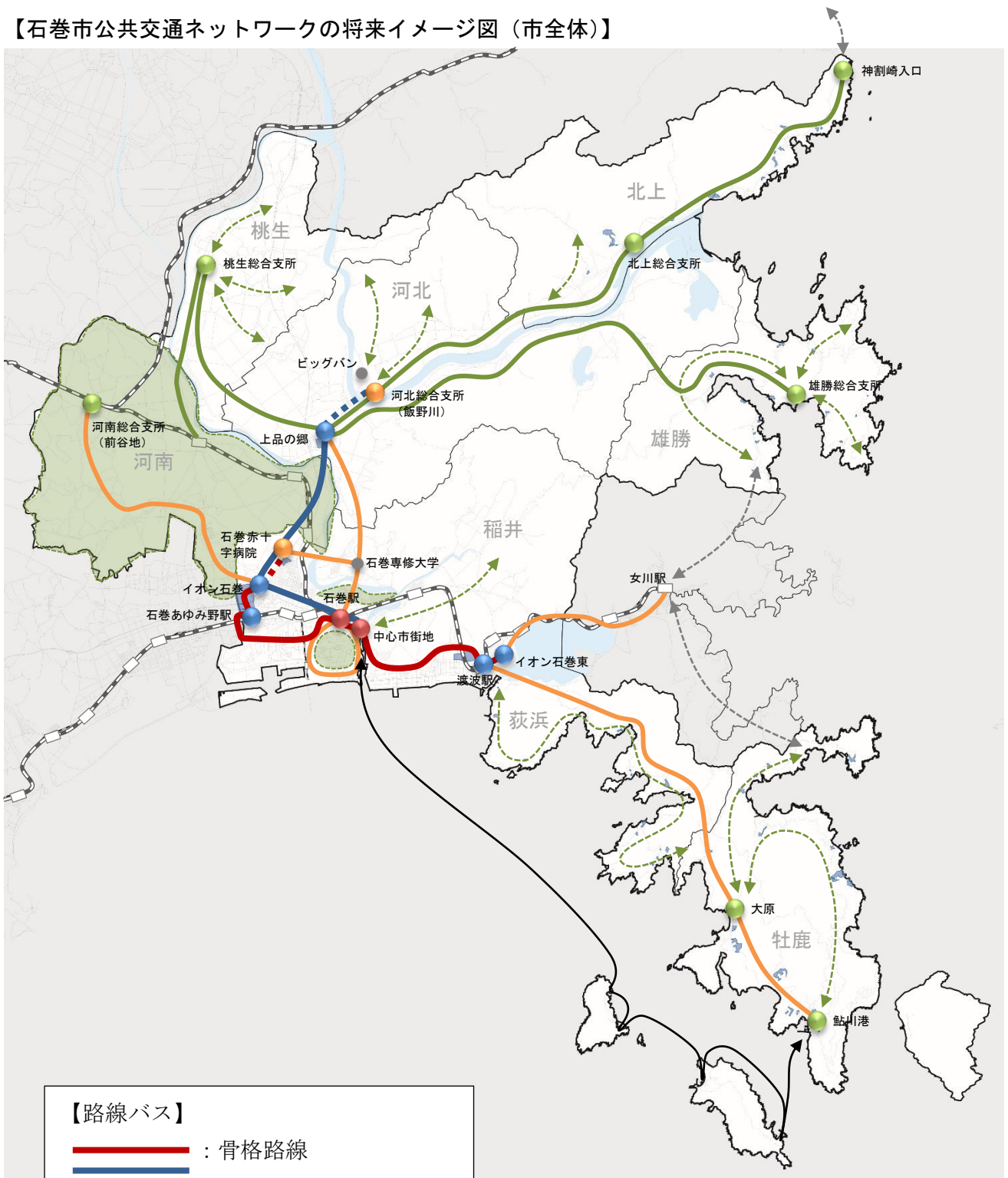
	役割・サービス水準	交通モード・路線名	
骨格路線	一定頻度・等間隔運行による高いサービス水準を確保し、市内公共交通網の骨格となる路線（交通事業者と市の官民連携により実現）	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蛇田エリア—大街道—石巻駅—中心市街地—渡波エリア</li> <li>・中心市街地—石巻駅—蛇田エリア—日赤病院—上品の郷</li> </ul>
広域路線	広域都市間の移動を支える基幹公共交通軸	鉄道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・J R 仙石線</li> <li>・J R 石巻線</li> <li>・J R 気仙沼線</li> </ul>
		高速バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台～石巻線</li> </ul>
	市内各地域と中心部を結び、日常生活に最低限必要なサービス水準を確保する地域間交通	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻専修大学線（飯野川—石巻専修大—石巻駅）</li> <li>・鮎川線（鮎川港—渡波—石巻駅）</li> <li>・女川線（女川—渡波—石巻駅）</li> <li>・河南線（河南総合支所—イオンモール—石巻駅）</li> </ul>
		住民バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雄勝地区住民バスの大須三区線</li> <li>・桃生地区住民バスの上品の郷線・佳景山線</li> <li>・北上地区住民バス</li> </ul>
中心部路線	中心部の市街地について、日常生活に最低限必要なサービス水準を確保する地域内交通	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻専修大学線（日赤病院・イオンモール—ルネッサンス館—石巻専修大—石巻駅）</li> <li>・石巻市内線（石巻駅—網地島ライン—石巻駅）</li> <li>・中里線（石巻駅—中里—日赤病院）</li> </ul>
地域路線	市内各地域内において、骨格路線や広域路線に接続して、日常生活に最低限必要なサービス水準（週2回程度）を確保しつつ、住民主体により地域ニーズに柔軟に対応する地域内交通	住民バス 市民バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荻浜地区住民バス</li> <li>・稲井地域乗合タクシー</li> <li>・山の手地区乗合タクシー</li> <li>・水押・開北・大橋・水明地区乗合タクシー</li> <li>・河北地区住民バス</li> <li>・雄勝地区住民バス（大須三区線除く）</li> <li>・河南地区乗合タクシー</li> <li>・桃生地区住民バス（上品の郷線・佳景山線除く）</li> <li>・牡鹿地区市民バス</li> </ul>
		地域の 支え合い	相乗り、タクシー活用、公共交通空白地域有償運送、福祉有償運送

## (2) 交通拠点の設定

「骨格路線」と「広域路線」、「地域路線」が結節する駅・バス停等は、乗り継ぎ拠点及び賑わい・地域コミュニティの重要な拠点として位置づける（「交通拠点」）。

	役割・特性	交通拠点	対象路線	整備箇所候補（案）
中心 拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻市の玄関口</li> <li>都市機能が集積する石巻市の中心市街地</li> <li>鉄道・骨格路線と広域路線との乗継拠点</li> </ul>	石巻駅	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道</li> <li>高速バス</li> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻駅</li> </ul>
		中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> <li>離島航路</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央地区交通拠点（観光交流施設、離島航路発着所増設予定地付近）</li> </ul>
一次 拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨格路線の主要な交通拠点</li> <li>市民の生活・交流機能を備えた拠点</li> <li>鉄道・骨格路線と広域路線・地域路線との乗継拠点</li> </ul>	蛇田地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道</li> <li>高速バス</li> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻あゆみ野駅</li> <li>イオンモール石巻</li> </ul>
		渡波地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道</li> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>渡波駅</li> <li>イオン石巻東</li> </ul>
		河北地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上品の郷</li> </ul>
二次 拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活機能を備えた拠点</li> <li>広域路線と地域路線の乗継拠点</li> </ul>	石巻赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス（骨格路線、広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻赤十字病院</li> </ul>
		飯野川	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス（広域路線）</li> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飯野川</li> </ul>
地域内 拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内各地域内の地域路線と広域路線の乗継拠点</li> </ul>	牡鹿地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バス（広域路線）</li> <li>住民バス</li> <li>離島航路</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大原バス停</li> <li>鮎川港バス停</li> </ul>
		雄勝地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雄勝総合支所</li> </ul>
		桃生地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>桃生総合支所</li> </ul>
		河南地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道</li> <li>路線バス（広域路線）</li> <li>乗合タクシー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区内の JR 各駅、河南総合支所</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接自治体のバス交通との接続箇所</li> </ul>	北上地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民バス</li> <li>南三陸町町民バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神割崎入口バス停</li> </ul>

【石巻市公共交通ネットワークの将来イメージ図（市全体）】



- 【路線バス】
- : 骨格路線
  - : 広域路線、中心部路線
- 【住民バス等】
- : 広域路線
  - ⇄ : 地域路線
  - (住民バス、乗合タクシー等)
- 【その他】
- ⇄ : 離島航路
  - ⇄ : 隣接自治体のバス交通

- 【交通拠点】
- : 中心拠点
  - : 一次拠点
  - : 二次拠点
  - : 地域内拠点



【石巻市公共交通ネットワークの将来イメージ図（中心市街地の骨格路線）】

